



バルーン照明機 ALB150

取扱説明書



このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

<はじめに>

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
バルーン照明機を末長くご愛用いただくために、この取扱説明書を熟読のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

なお、発電機を使用する場合は、発電機の取扱説明書をお読みください。
また、製品の向上には絶えず努力を傾けております。従いまして製品改良のため、仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

<目次>

	ページ
はじめに	1
1. 安全にお使いいただくために	2～4
2. 仕様	5
3. 外形寸法図および各部の名称	6～7
4. バルーン照明機のセット	8～10
5. 設置および運転	11～13
6. よくある質問とその対応	14
7. 配線図	15

1. 安全にお使いいただくために

安全に効率よくお使いいただくために、ご使用前に本取扱説明書の安全に関する注意事項をよくお読みください。

使用上の注意事項・本機的能力・使用方法など、十分ご理解の上で正しく安全にご使用くださいますようお願いいたします。

1) 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負う可能性のある事項を下記の表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。

必ずお読みいただき指示に従ってください。

- ⚠ 危険** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの。
- ⚠ 警告** 指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの。
- ⚠ 注意** 指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの。

2) 運転および運転上の注意

(1) 設 置

- ① 本機は転倒、または落下防止のため、水平で起伏のない平坦な場所に置くか、安定したところに固定して使用してください。
※本機を不安定な状態で使用すると、転倒や落下のおそれがあり事故の原因となります。
- ② 転倒防止のため、必ず三脚を全開にしてからご使用ください。
また、水タンクなどのおもりを三脚に載せるかまたは、ロープで固定するか、三脚の支柱をペグなどで固定してください。より安全性が増します。
- ③ 強風（平均風速10m/s以上）等の天候では使用しないでください。
※強風の状態：大枝が動く、電線が鳴る、傘がさしにくい状態
- ④ ハルーン照明機は、絶対に水にぬらさないでください。
※故障や、感電の原因となります。
- ⑤ 電源ケーブルを油脂、アルコール、溶剤、薬品等に触れさせないでください。
※外皮が侵食され、感電・故障の原因になります。
- ⑥ 連結運転は、ハルーン照明機のみを連結した状態で7台までです。

(2) 点 灯 時

- ① バルーン照明機を濡れた状態で操作すると、漏電などの故障になるばかりではなく、操作の際に感電するおそれがありますので、絶対にしないでください。
- ② 作動中は電源プラグの端子に触れないでください。感電のおそれがあります。
- ③ 鉄粉・切削くず・溶接火花等がかかる所では使用しないでください。火災や事故の原因になります。
- ④ 電源の電圧はAC95V以上の安定した電源を使用してください。
※立ち消え、点灯の不安定、故障の原因になります。

(3) 移 動

- ① 移動時はポールを下げ、バルーン部はロープなどで固定して移動してください。
※各可動部は移動中、動かないようにしてください。

(4) 運 搬

- ① 運搬するときはバルーン部を収納袋に必ず入れてください。
- ② 運搬するときは、破損防止のため製品を車両に確実にロープなどで固定してください。

(5) LEDバー

- ① 必ず純正のLEDバーを使用してください。なお、取扱いは注意してください。
- ② 点灯中または消灯直後のLEDバーおよびバルーン照明器具は高温になるため、触れないでください。
※火傷をするおそれがあります。
※LEDバー交換およびバルーン照明器具の操作・収納は、必ず冷えてからおこなってください。

3) その他の注意事項

⚠ 警 告

過労・飲酒時の操作禁止

過労や睡眠不足などで体調が悪いときや、飲酒時・薬服用時は、注意力が散漫になり、事故につながるため、操作はしないでください。

きちんとした服装・保護具の着用

使用の際は装飾品など機械部品にひっかかる可能性のあるもの、また油などの付着した作業着は引火しやすいので着用しないでください。

作業する時は、ヘルメット・保護めがね・安全靴・マスク・手袋などを忘れずに着用してください。

改造はしないでください

故障やけがの原因になることがあります。

改造に起因する、事故や故障については責任を負いかねます。

本体の締め付けを十分に行ってください。

落下・けがの原因となります。

雨や雪の中では使用しないでください。

濡れた手で操作しないでください。

水洗いはしないでください。

設置する時は建物、その他の設備から1 m以上離してください。

バルーン照明機は水平で安全な場所に設置し、傾斜している所では使用しないでください。

地盤が軟らかく不安定な所では、機体が傾かないように設置してください。

ご使用になるときはアースを取ってください。

⚠ 注 意

高温注意

点灯中はLEDバーが高温になるため、バルーン白カバー内部などに触れないでください。

落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。

電源ケーブルを無理に引っ張ったり、踏んだり、重量物をのせないでください。

感電、火災、断線の原因になります。

2. 仕様

1) 仕様

型 式		ALB150
周波数 (Hz)		50/60 (共用)
電 圧 (V)		AC100
電流 (A)	LED	1.50
	ファン	0.15
LEDバー	光源 (W)	LED150 (50×3)
	調光範囲 (W)	45~150
	全光束 (lm)	22,000
バルーン直径 (mm)		850
バルーン部 灯体 最大高さ (mm)		2,620
使用時寸法 縦×横×高さ (mm)		1,085×1,250×1,720~2,620
収納時寸法 縦×横×高さ (mm)	バルーン部	205×230×575
	三脚寸法	φ170×1,200
ポール型式		急落下防止式伸縮2段
質量 (kg)	三脚	7.4
	バルーン部	7.0
	分岐電源ケーブル	2.2
	合 計	16.6

2) 梱包内容

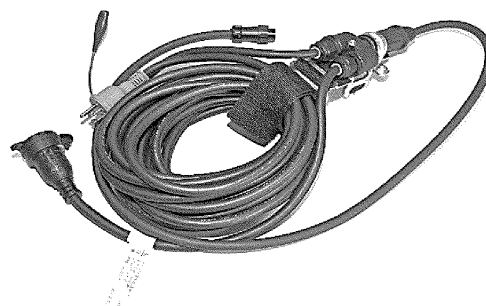
- ・梱包を開けたら、はじめに付属品を確認してください。



三脚



バルーン部

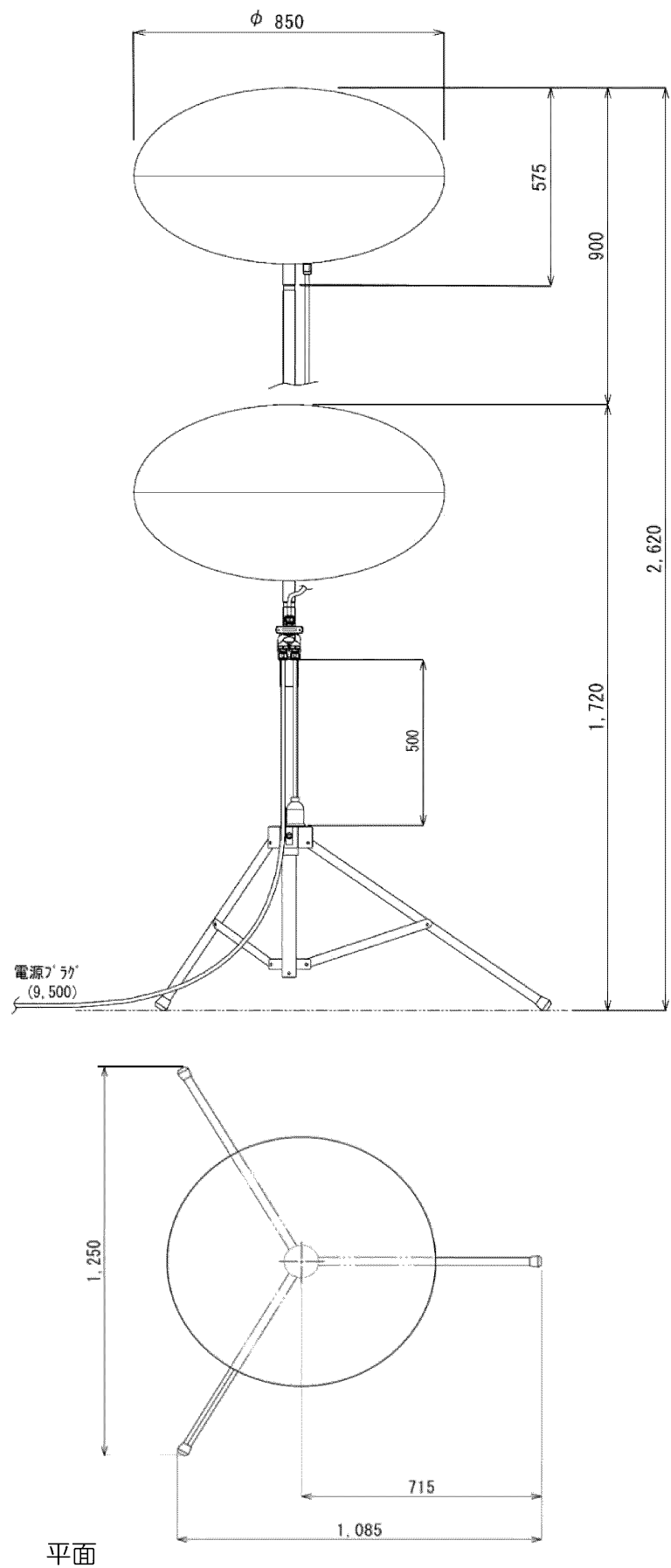


分岐電源ケーブル

・取扱説明書

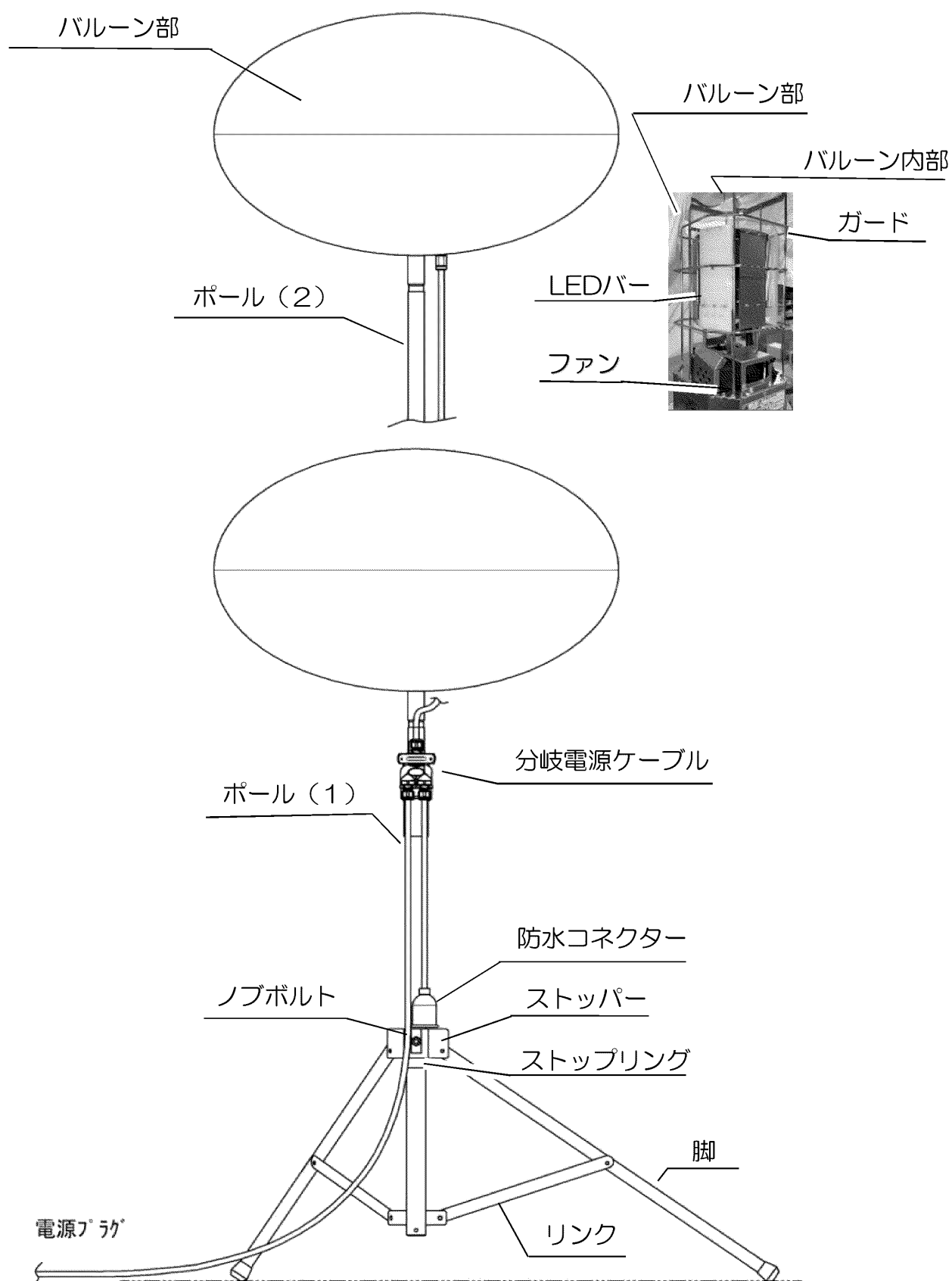
3. 外形寸法図および各部の名称

1) 外形寸法図



(単位：mm)

2) 各部の名称



(単位：mm)

4. バルーン照明機のセット

1) 三脚の設置

- (1) ストッパーを固定するノブボルトを左に回し緩め、ストッパーを下方方向に下ろし三脚の脚部を開いてください。

脚を閉じた状態

ストッパー

ノブボルトをゆるめストッパーを下ろし、脚を開く

- (2) ポール(1)を持ち上げストッピングリングとストッパーを当てて三脚を全開にし、ストッパーのノブボルトを締め固定してください。

ポール(1)

脚が開く

ポール(1)を持ち上げノブボルトを締める

ストッピングリング

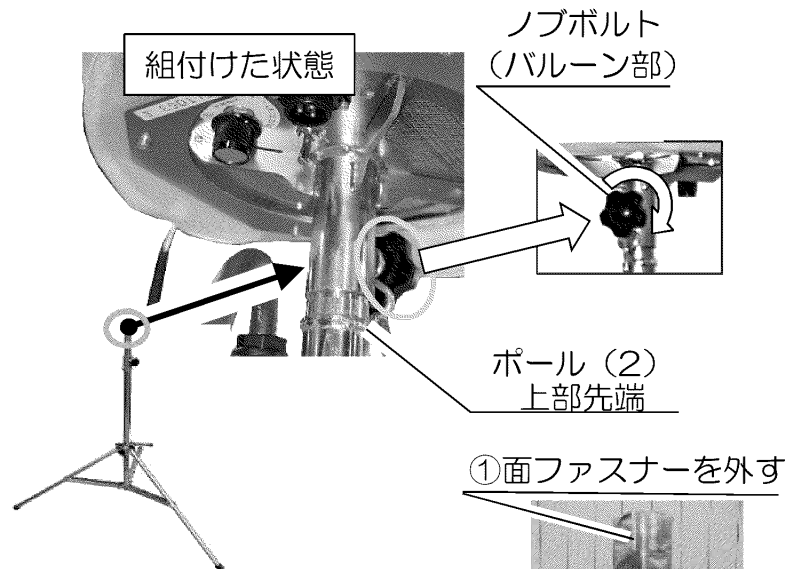
三脚を開いた状態

2) バルーン照明機のセット

バルーン部の接続

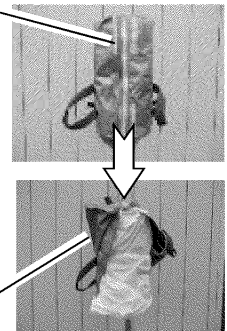
- (1) ポール(2) 上部先端にバルーン部を差し込み取り付けてください。

差し込み後ノブボルト (バルーン部) を右に回して固定してください。

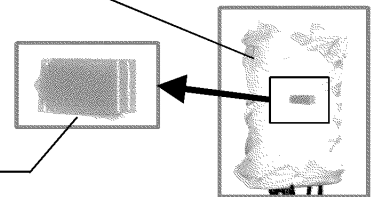


- (2) バルーン収納カバーの面ファスナーとファスナーを開いて、バルーン部から取り外してください。

- ①面ファスナーを外す
- ②ファスナーを開けて
バルーン収納カバー
を外す



バルーン部白カバー



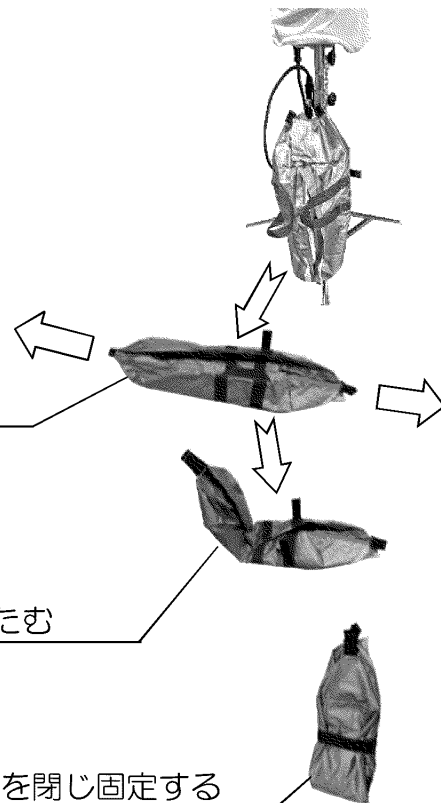
バルーン部の白カバーにある面ファスナーのロックを外す

- (3) バルーン部から取り外したバルーン収納カバーは、両端を矢印の方向に引っ張り、中央付近より折りたたみ、面ファスナーでバルーン収納カバーを閉じ固定してください。

バルーン収納カバーの両端を矢印の方向に引く

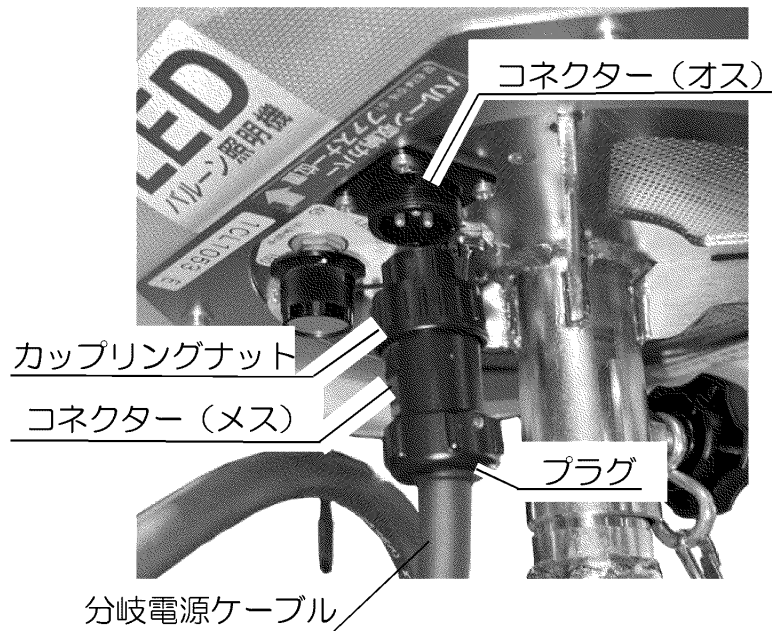
中央付近より折りたたむ

折りたたみ後、両側にある面ファスナーで収納カバーを閉じ固定する



- (4) バルーン照明機のコネクター（オス）に分岐電源ケーブルにあるコネクター（メス）を差し込み接続します。

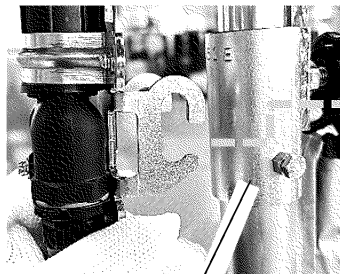
コネクター（オス）とコネクター（メス）のガイドを合わせ、まっすぐに差し込みます。（5本のキーの位置を合わせてください。プラグを回転させる事によって、ミソとミソを合わせる事が出来ます。）
カップリングナットを右に回しコネクターを固定してください。



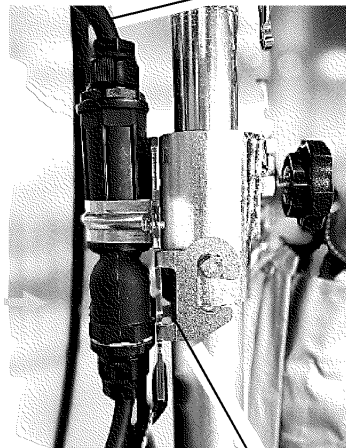
分離させる場合は、カップリングナットを左へ回してナットを外し、コネクターを引抜きます。

バルーン部側ケーブル

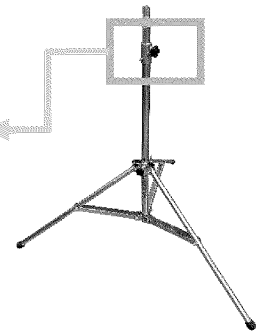
- (5) 分岐電源ケーブルを右の写真のように、ポールに取り付けてください。



分岐電源ケーブル装着前

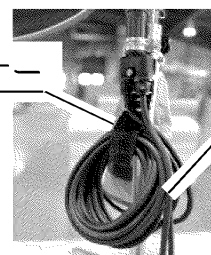


分岐電源ケーブル装着後



分岐電源ケーブルを束ねている面ファスナーを外してケーブルを伸ばしてください。

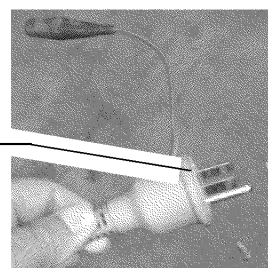
面ファスナー



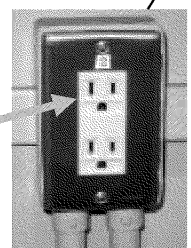
分岐電源ケーブル

- (6) コンセントに分岐電源ケーブルの電源プラグを差し込んでください。

電源プラグ



コンセント



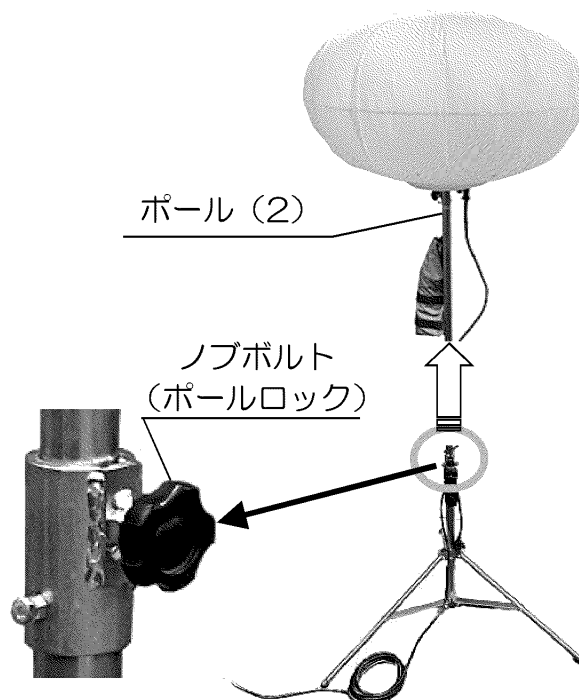
5. 設置および運転

1) ポール (2) を伸ばす。

- (1) ノブボルト (ポールロック) を緩め、ポール (2) を持ち上げたあとノブボルトを締めつけて固定してください。

⚠ 注 意

このとき、ポールが止まったらそれ以上無理に持ち上げないでください。
ポールが破損し、ケガをするおそれがあります。



ポール (2) を伸ばしていない状態

ポール (2) を伸ばした状態

⚠ 警 告

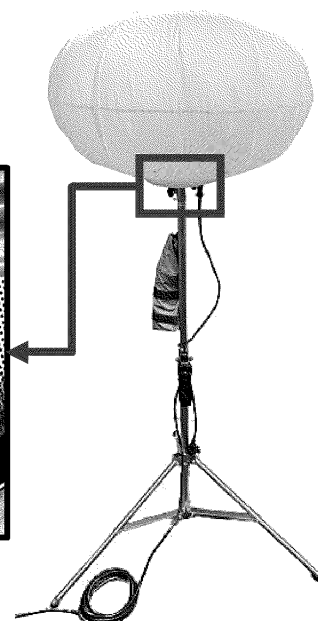
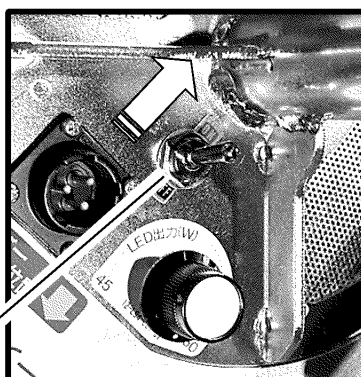
ポールの昇降について

- バルーン照明器具部が上がっている状態で、ポールを傾斜させて移動しないでください。
- 移動させる時は、必ずバルーン照明器具を下げてから移動してください。
- ポール昇降の際は、ポールから手を離さないようにして静かに昇降してください。
- 操作する人以外は本機に近づかないでください。
- 必ずヘルメットを着用してください。
- 電源ケーブルに、引っかかりや絡みはないか確認してください。

2) バルーンを拡張し、点灯させる。

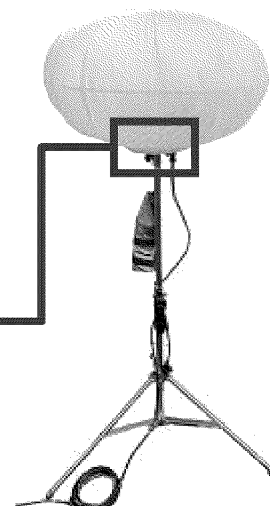
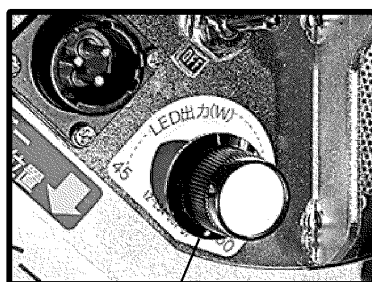
- (1) バルーン部の下面にある、トグルスイッチを『ON』にすると、バルーンが拡張しLEDバーが点灯します。
※ファンが始動し回転が安定するまで、2秒程度かかります。

トグルスイッチを
『ON』にする



- (2) バルーン部の下面にLEDバーの明るさを調節する調光ボリュームがあります。
調光ボリュームを回すことで、調光を45～150Wの範囲で調節できます。

調光
ボリューム



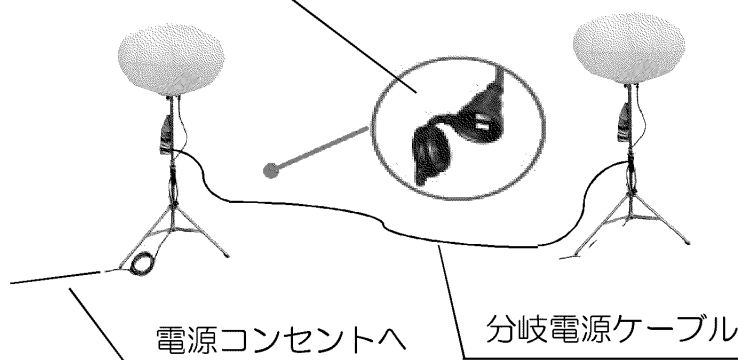
- (3) バルーン照明機を連結して使用するときは、分岐電源ケーブルのコンネクターの防水キャップを外し、次に連結するバルーン照明機の方の分岐ケーブルの電源プラグを差し込んでください。

最大7台まで連結できます。

バルーン照明機同士の間隔は約8mで設置できます。

1台目の電源の電圧は、AC95V以上であることを確認してからご使用ください。

分岐電源ケーブルのコンネクター



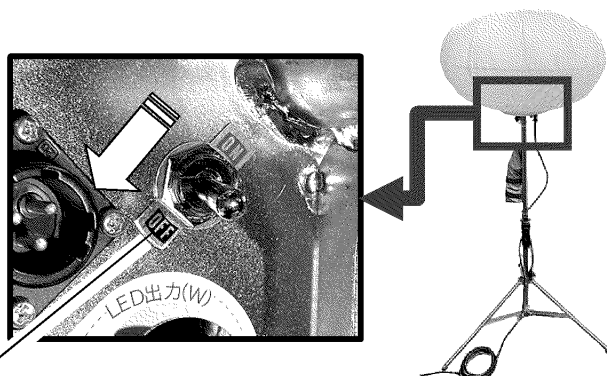
電源コンセントへ

分岐電源ケーブル

3) 運転停止

- (1) バルーン照明機のトグルスイッチを『OFF』にしてください。

トグルスイッチを『OFF』にする



- (2) バルーン部の収納は、開いたときと逆の手順で作業をしてください。

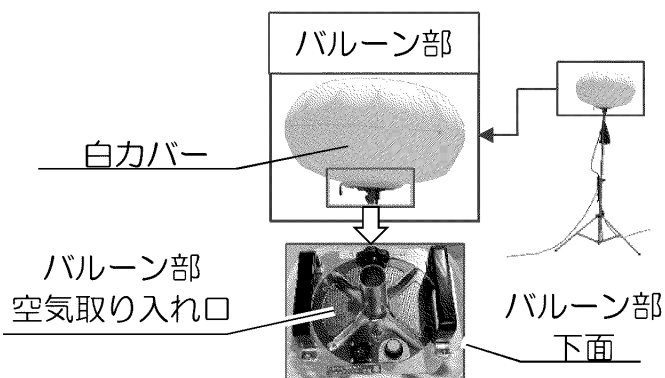
△ 注 意

LEDバーが高温の時は、収納作業はしないでください。

やけどや破損の原因となります。

4) バルーン部の掃除

- (1) 白カバーの汚れは、水またはアルコールを含ませた布で軽くふき取ってください。
- (2) 白カバーにキズなどで小さい穴が開いた場合、別途補修用生地をご購入いただき補修してください。
- (3) バルーン部の取り入れ口のゴミや汚れは、ブラシまたは掃除機などで取り除いてください。



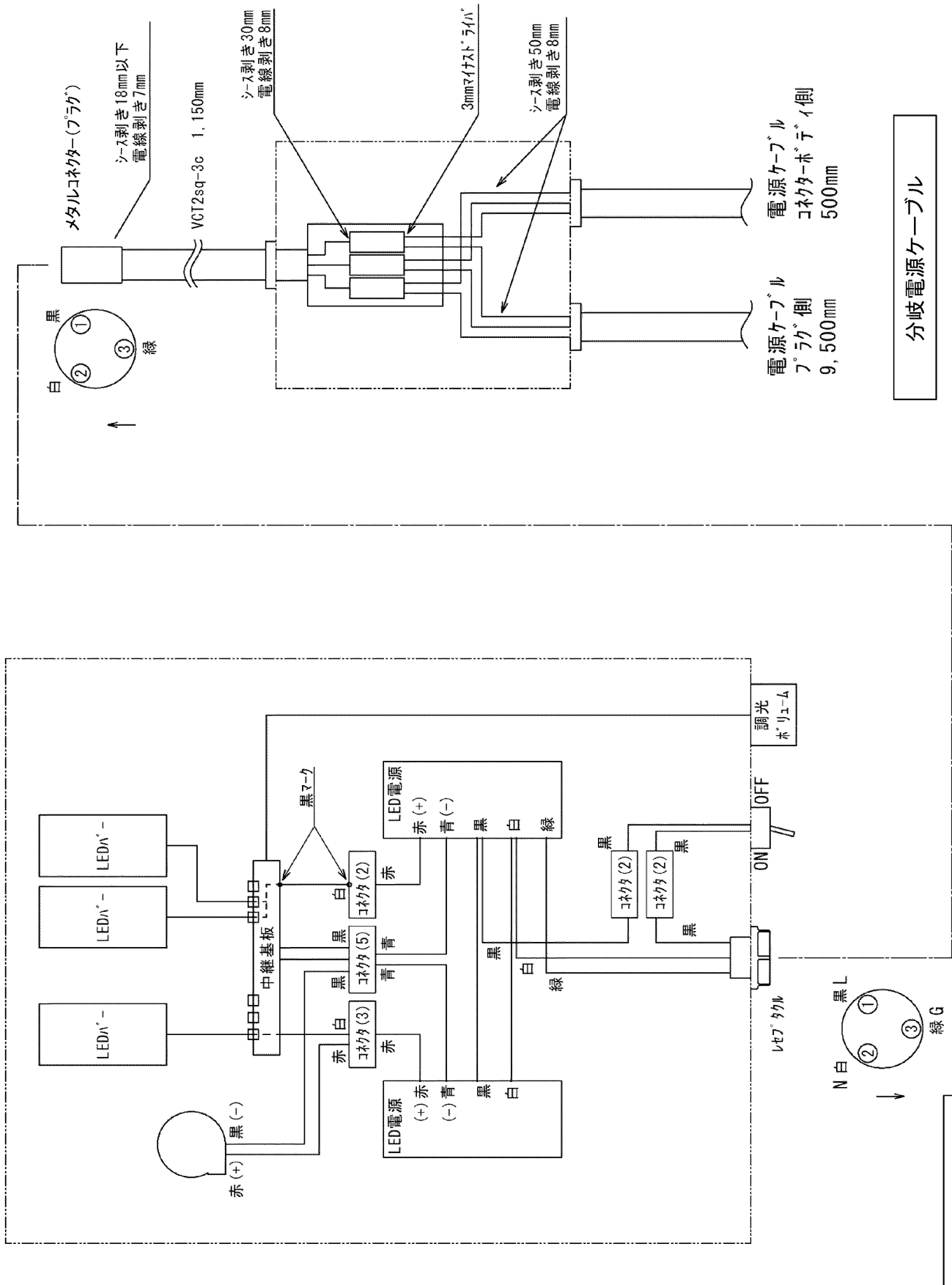
6. よくある質問とその対応

よくある質問	確認場所	対応
LEDバーが点灯しない。	発電機を使用している場合はバルーン照明機以外で、大きな電流を使用する電気器具を接続していないか。	LEDバルーン照明機以外の機器の接続を外す。
	投光器具内部、LEDバーのコネクターが緩んでいないか。	コネクターを確実に差し込む。
	発電機を使用している場合、発電機のスイッチが「OFF」になっていないか。	スイッチを「ON」にする。
	コネクター等に外れているところはないか。	外れているところを修理する。
	発電機を使用している場合、発電機の電圧は正常か。 (発電機に機器が接続されていない状態で、AC95V以上出力されていること。)	電圧を適正にする。
	他のAC100V電源に接続しても、症状が改善されない。	LEDバーまたは電源装置の交換。
LEDバーが短時間で、点灯しなくなる。	周囲の気温が40℃以上でないか。	設置場所を変えるか、風通しをよくする。
	発電機を使用している場合、発電機の電圧は正常か。 (発電機に機器が接続されていない状態で、AC95V以上出力されていること。)	電圧を適正にする。
	他のAC100V電源に接続しても、症状が改善されない。	LEDバーまたは電源装置の交換。

⚠ 警 告

改造はしないでください。
故障やけがの原因になることがあります。
改造に起因する、人身事故や故障については責任を負いかねます。

7. 配線図



×

モ

回収のために下記のリョービ電動サンダを探しています

対象商品	外観色調	生産時期	製造番号
MS-350	ダークグリーン	1999年～2001年	44001～52000
		2001年～2002年	90001～103000
		2006年～2007年	178001～185000
S-801	ダークブルー	2001年	12001～15730
S-801S	ダークブルー	2000年～2001年	6001～7828
S-801M	グリーン	2004年～2005年	7001～9000

詳細は右のQRコードまたはURLからご参照ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/notices/2012/07/000371.html>

サービスネットワーク（営業所）

当社サービスネットワークは、右のQRコード
またはURLからご確認ください。



<https://www.kyocera-industrialtools.co.jp/support/network/>

商品のお問い合わせ窓口

ナビダイヤル **0570-666-787**

受付時間：月曜日から金曜日（国民の祝日、当社指定休日を除く）
9時から12時まで、13時から17時まで

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

京セラインダストリアルツールズ販売株式会社

本 社

〒468-8512 名古屋市天白区久方1-145-1

TEL 052-806-5111 FAX 052-806-5141

<http://www.kyocera-industrialtools.co.jp>